



地域医療連携だより

2026年1月号 第45号



初日の出 撮影 和田 大助

Topics

- 新年の御挨拶
- 診療科紹介 呼吸器内科
- 産後ケアを利用できます
- 高松市立みんなの病院の公式LINEアカウントを開設しました
- 瀬戸フィル弦楽四重奏コンサートを開催しました
- 地域医療・患者支援センターからのご案内

新年の御挨拶

新年あけましておめでとうございます。旧年中は多大なご支援をいただき誠にありがとうございました。おかげさまで高松市立みんなの病院は、開院7周年を迎えることができました。地域の皆様方のお支えに改めてお礼申しあげますとともに、本年も引き続きご指導をよろしくお願い申しあげます。

2025年は大阪で関西万博が開催されましたが、香川県では瀬戸内国際芸術祭や新アリーナの開館など文化・観光面で大きな賑わいを見せた年でした。一方、医療に関しては団塊世代の多くの方々が75歳以上を迎える、高齢者人口の占める割合が大きくなるタイミングでした。医療介護連携や地域包括ケアシステムなど、医療サービス提供側に強い覚悟が求められる節目の年であったと思います。景色が急にがらりと変わる劇的変化ではなかったにせよ、外来、入院、救急医療等における地域ニーズの内容と量に少しづつ変化が感じられました。気づかぬうちにサービス体制が必要とマッチしなくなっていることのないよう、節目に限らず日常から注意をし、短中期的な将来を見据えておく必要性を感じます。

今年は診療報酬改定を迎えます。中医協を始めとする関係各機関の間で行われている議論を読み解きつつ、地域医療における将来に向けた設計を進めることが重要ととらえています。病床機能、意思決定支援、入退院支援ルール、重症度・医療・看護必要度の見直しなど、今回も変更が多岐にわたること、かつ複雑化することが予測されます。国の方針に沿いつつも地域の実情にしっかりと寄り添えるよう対応してまいりたいと思います。

今年は午（うま）年となります。干支の中で馬は前向きなエネルギーや成功のシンボルとして長く位置づけられてきました。また、「絵馬」からもうかがい知ることができます。もともと馬が神様の使いとされていたことから、願いを馬に乗せて届けるという信仰が定着しています。地域医療が安定的に充実していくことと、そこに当院が信頼される医療機関として中心に位置することを強く願っているところです。新たな年が皆様にとりましてすばらしい1年になりますことを祈念申しあげます。本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。



冬は呼吸器感染症に注意



冬は気温が下がり、空気が乾燥します。気温が下がると、免疫機能が低下、乾燥は気道で微生物から体を守る機能を低下させます。したがって呼吸器感染症にかかりやすくなります。様々な微生物が原因になりますが、代表的な疾患には、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症などがあります。

インフルエンザは例年12月から3月に大流行しますが、コロナ後は、夏にも小規模な流行が見られるようになり、年中、注意が必要です。2025年はいつもより早く11月から大流行が始まり、A型(H3N2)から変異した「サブクレードK」と呼ばれる変異株が大部分を占めています。インフルエンザウイルスは、型 (A型、B型など) → 亜型 (H1N1, H3N2など) → クレード (系統群) と分類され、さらにその下に「サブクレード」という遺伝子変異により異なるグループを示す細分類があります。このサブクレードには、J.2, J.2.4, Kなどがあります。サブクレードKと呼ばれる変異株は、感染の拡大スピードは早いですが、症状や重症度は従来のインフルエンザと大きな変わりはありません。

インフルエンザウイルスは、A型、B型、C型、D型に大きく分類されますが、大流行するのはA型とB型です。発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、倦怠感など全身症状が急速に現れるのが特徴です。自然治癒しますが、抗インフルエンザウイルス薬も必要に応じて使用して下さい。発症から48時間以内に使用すると発熱期間が1~2日短縮、ウイルス排出量も減少します。

新型コロナウイルス感染症は、夏と冬に流行がありますが、患者数は以前より減少しています。しかし、インフルエンザに比較して死亡率は高く、重症患者も散見されますので、まだまだ注意が必要です。発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、関節痛、倦怠感などの症状があり、多くは自然治癒します。抗ウイルス薬は、重症化リスクを下げるので、高齢者や基礎疾患のある人は使用を検討して下さい。

RSウイルス感染症は乳幼児に多い感染症ですが、大人も感染します。発熱、咳、鼻汁などを呈し、自然軽快することが多いですが、時に気管支炎や肺炎を起こすことがあります。高齢者や基礎疾患のある人は重症化することもあります。有効な治療薬はなく、対症療法が主体になります。

感染症にからないためには、基本的な感染予防策が大切です。こまめな手洗い、マスク、適度な運動、十分な睡眠と休養、バランスのとれた食事、室内の適切な湿度 (50~60%)、室内の換気、人混みを避けるなどが重要です。

また、ワクチンも予防に有効です。3つの感染症とも有効なワクチンがあり、発病または重症化を一定低下させます。インフルエンザ、新型コロナウイルスのワクチンは、65歳以上の方は自治体からの補助があります。RSウイルスワクチンに対する補助はありませんが、60歳以上の方に使用できます。高齢者、基礎疾患のある人は接種をお勧めします。

(文責 岸本 伸人)



産後ケアを利用できます



産後ケアとは

出産後しばらくは、育児に関する期待や不安が入り混じり、こころや身体が不安定になることがあります。

お母さんが休養したり、赤ちゃんのお世話の仕方を教わるなど、自宅に帰っても困らないよう、病院に宿泊して「産後ケア」を受けることができます。

産後ケアの内容

- ・お母さんの休養・リフレッシュ
- ・お母さんの健康状態のチェック（乳房ケア等）
- ・赤ちゃんの健康状態や体重等のチェック
- ・育児指導や相談（授乳、沐浴、抱っこ、あやし方、寝かせ方など）
- ・その他必要な保健指導子育て相談 等

※産後ケア等に関する詳細等につきましては、QRコード又は、当院ホームページからご確認いただけます。

対象の方

以下の条件をすべて満たす方

- ・本院での出産の後、退院直後から継続して利用する方
- ・香川県内に住所（住民登録）がある方
- ・産後の体調不良や育児不安などで、相談や指導が必要な方

費用

お住まいの市町等によって利用料金（自己負担額）が変わります。

申請方法

市町・病院の両方に利用申請(申込)が必要です。

みんなの病院 産後ケア



高松市立みんなの病院の公式LINEアカウントを開設しました

当院の公式LINEアカウントを開設しました。友だち登録していただくと、休診情報やイベント情報など、病院の最新情報を随時お届けします。また当院ホームページやFacebook、Instagramにも簡単アクセスできます。ぜひご活用ください。



呼吸器内科 外来担当表

月	火	水	木	金
午前 受付・診療/ 8~11時	堀内 宣昭	岸本 伸人	堀内 宣昭	岸本 伸人
午後 受付・診療/ 13~16時	診療科へお問い合わせください			

香西 博之

岸本 伸人

瀬戸フィル弦楽四重奏コンサートを開催しました



12月23日、みんなのホールにてクリスマス会を開催しました。

入院患者さんや地域の方など、多数の皆様に、瀬戸フィルメンバーによる弦楽四重奏コンサートをお楽しみいただきました。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの美しい音色と、音楽のお話に聴き入る時間となりました。

瀬戸フィルの皆さん、素敵なお演奏をありがとうございました。



地域医療・患者支援センターからのご案内

先般はお忙しい中、「広報紙等デジタル化に関するアンケート」にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

おかげ様で貴重なご意見を多数頂戴することができました。頂戴したご意見を、今後の参考にさせていただきます。

なお、引き続きデジタル化等への変更は、こちらのQRコード、メール、お電話にて随時受け付けております。お気軽にご連絡ください。



【問合せ先】

地域医療・患者支援センター 橋本・杉原
087-813-7171 (代)
spau66r9@dance.ocn.ne.jp

FAX予約をお願いします



患者さんをご紹介いただく際に、地域医療・患者支援センターへ事前にFAX予約をお願いいたします。

受付時間	平日(月～金) 8時30分～18時00分 土曜日 9時30分～13時00分	※土曜日はFAX予約受付のみ
電話	(087)813-7171(代表)／(087)813-6699(紹介予約専用)	
FAX	(087)813-6799(直通) 0120-834-224(フリーダイヤル)	※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております。